

■ リモート環境でのエンジニアリングを可能にする nV-Tools クラウド



nV-Toolsクラウドを用いたエンジニアリング環境
Remote engineering environment using nV-Tools Cloud service

クラウドサービス上での制御アプリケーションのプログラミング・デバッグ・シミュレーションを可能にする nV-Tools クラウドの提供を開始した。

nV-Toolsクラウドは、当社産業用コントローラーのエンジニアリングツールである“nV-Tool”及びコントローラーシミュレーターである“nvシミュレータ”を使用できる開発環境を提供しており、実機レスで制御アプリケーションの開発・デバッグができる。開発者はクラウドサービスの仮想デスクトップを通じて時間・場所を選ばず開発環境にアクセスできる。開発した制御アプリケーションデータは、現場の nV-Tool にインポートして実機に適用する。また、サブスクリプション形式の提供であり、開発規模に応じて柔軟にエンジニアリング環境を増減できるため、ライトアセットな開発環境を実現できる。これにより、リモートでの開発による開発効率の向上や、設備コストの最適化を可能としている。

今後、実機との接続による運用・保守のリモート化などのサービス拡充を計画しており、更なる生産性の向上に寄与する。

東芝インフラシステムズ(株)

■ 高速・大容量産業用サーバー FS20000R model 200/100



FS20000R
FS20000R model 200/100 industrial server

項目	仕様	
	FS20000R model 200	FS20000R model 100
CPU	Intel® Xeon® Gold 5218T	Intel® Xeon® Silver 4209T
チップセット	Intel® C621 チップセット	
メインメモリー	動作速度	DDR4-2666
	容量	1CPU時：最小8 Gバイト、最大192 Gバイト 2CPU時：最小16 Gバイト、最大384 Gバイト
ストレージ	構成	3.5型ニアライン SAS HDD 構成：最大4ユニット実装可能 2.5型 SATA SSD 構成：最大8ユニット実装可能 上記HDDとSSDの混在構成：2.5型2台+3.5型最大3台
	本体サイズ	430.0 (幅) × 86.8 (高さ) × 592.0 (奥行き) mm
温度(動作時/保存時)	5 ~ 40 °C / -10 ~ 50 °C	
振動(動作時)	HDD 構成時：2.0 m/s ² 、SSD 構成時：4.9 m/s ² (JIS C60068-2-6：9 ~ 150 Hz, 1サイクル)	

DDR：Double Data Rate PCI：Peripheral Component Interconnect
JIS：日本産業規格

FS20000Rの主な仕様

Main specifications of FS20000R model 200/100

産業用サーバーの最新機種として、FS20000R model 200/100 (以下、FS20000Rと略記)を開発した。

FS20000Rは、産業用サーバーのコンセプトである信頼性や、保守容易性、長期供給・保守などの特長を継承するとともに、最新のCPU及びチップセットを採用することで、従来機種から性能が向上している。ストレージには、高速な2.5型SATA (Serial Advanced Technology Attachment) SSD (ソリッドステートドライブ) 及び大容量の3.5型ニアラインSAS (Serial Attached SCSI (Small Computer System Interface)) HDD (ハードディスクドライブ) を採用し、SSDとHDD混在構成にも対応することで、幅広いユーザーニーズに答えている。また、ディープラーニングなどで必要となる高速GPU (Graphics Processing Unit) 搭載カードが実装可能な構造を採用し、LANポート数も6ポートに増強した。

FS20000Rは、監視・制御システムをはじめ、高速・大容量処理が求められるエッジコンピューティング用途に、幅広く適用可能である。

東芝インフラシステムズ(株)